

forum かわあばん

発行：(一社)福井県建築士会 〒910-0854福井市御幸3-10-15(福井県建設会館) TEL(0776)24-8781/FAX(0776)24-9570
登録番号:T1210005000262 E-mail:info@fukuiken-kenchikushikai.or.jp HP:http://www.fukuiken-kenchikushikai.or.jp/

第11回 ふくい建築賞2024
応募要項

1. 応募対象建築物

福井県内に建ち、2013年1月から2023年8月の間に竣工し、完了検査済証の交付を受けた建築物を対象とします。改修、リフォーム(再生)を含みます。

○大規模建築部門(延床面積500㎡以上) ○中小規模建築部門 ○住宅建築部門の3部門に分けて募集します。一人1作品の応募とします。なお、「住宅建築部門」は戸建専用住宅を原則とします。※他の建築賞を受賞された作品は応募できません(民間企業主催のものをのぞく)

2. 提出物

応募書類を「ふくい建築賞事務局」に提出すること。A4クリアファイル(10ポケット)1冊にまとめてください。この期間に応募書類の1. 応募申込書・建築概要書(様式1)を提出してください(FAX、メールも可)

3. 応募申し込み 2024年10月7日(月)~12月13日(金)

応募料は「ふくい建築賞事務局」に直接持参するか、下記口座にお振込み下さい(振込手数料は応募者の負担とします)

振込先：福井銀行さくら通り支店 普通 口座番号6167530
口座名：ふくい建築賞実行委員会

4. 応募期間 2024年10月7日(月)~12月20日(金)

5. 応募料 【各部門】1作品につき7,000円

6. 審査委員会

審査委員長 峰谷 俊雄(金沢工業大学建築学部建築学科教授)

審査委員 野嶋 慎二(福井大学学術研究院工学系部門建築建設工学講座教授)
五十嵐 啓(福井工業大学工学部建築土木工学科教授)

7. 検査方法

検査は1次審査、2次審査、3次審査の3段階審査とします
審査結果は、HP上で公表します

8. 表彰

【最優秀賞】[大規模建築部門][中小規模建築部門]

[住宅建築部門]各1点 (賞金：各部門3万円)

【優秀賞】各部門 数点ずつ(賞金：各2万円)

【入選】各部門 数点ずつ(賞金：各1万円)

【奨励賞】数点ずつ(記念品)

9. 提出・お問い合わせ先

ふくい建築賞事務局

〒910-0859 福井市日之出5丁目4-7 (一社)福井県建築士事務所協会内
TEL: 0776-54-1552 FAX: 0776-54-8490
E-mail: fukuijk@fukuijk.jp URL: http://www.fukuijk.jp/

文化財修理技術者現場研修 in 今庄宿



(主催：福井県生涯学習・文化財課、業務受託：福井県建築士会)
昨年度に続き、福井県内で多くの文化財の修理が行われている状況を活かし、技術者の養成と技術力向上のための研修会を開催します。今年度は3回シリーズ。ぜひご参加ください!

◎第1回 10月6日(日) 南越前町今庄宿重伝建地区

対象：

文化財や歴史的建造物の修理に携わる又は興味のある技術者(設計監理者、施工技術者、各種職人等)、行政担当者、建築を専攻する高校生・大学生(高校生は引率者同伴)

内容：

午前(10~12時)見学会(重伝建地区概要説明と土蔵修理現場見学)

午後(13~17時)研修会(町家破損等調査と修理計画立案実習、他)

指導：多米 淑人先生、国京 克巳先生、他

参加料：無料

定員：午前見学会 50名、午後研修会 30名

午前のみ、または午後のみ参加も可能。

(先着順で、県内在住または勤務の方を優先)

申込：事前申込が必要。締切10月3日(木)まで。

備考：集合場所、持物等の詳細は申込受付後にメールを送信します。希望者にCPD単位を発行予定。

申込・問合せ：福井県建築士会文化財研修担当

氏名、所属または勤務先、住所または所在地を記入して
ono-km@beach.ocn.ne.jp にEメールを送信ください。

詳しくは、福井県建築士会のHPをご覧ください。

◎第2回：11月17日(日) 小浜市小浜西組重伝建地区

◎第3回：12月1日(日) 重文 中村家住宅(南越前町河野)

各回充実した内容です。ぜひご参加ください!

洋館(医院建築)のある古民家 購入活用希望者募集



(ふくいヘリテージ協議会)

明治期建築の洋館(国登録文化財)と和風の住宅で、次の世代に繋いでくださる方を募集します。

詳しくは ふくいヘリテージ協議会 HPをご覧ください。

所在地：越前市京町

募集期間：令和6年12月末日まで



【「建築の言葉・言葉の建築」考⑥ -住まいの言葉(5)-】

川本豊・廣瀬廣嗣・川端秀和・朝日海秀・市川秀和



「終のすみか」にみる生死の風景 — 橘曙覧と正岡子規 —

たちばなのあけみ まきおかしき



「薬屋」福井市橘曙覧記念文学館



「子規庵」縁側(明治30年)

病床六尺、これが我世界である。しかもこの六尺の病床が余には広過ぎるのである。僅かに手を延ばして畳に触れる事はあが、蒲団の外へまで足を延ばして体をつくらぐ事も出来ない。甚だしい時は極端の苦痛に苦しめられて五分も一寸も体の動けない事がある。(新聞「日本」に連載、明治35年5月5日の冒頭部) 正岡子規「病牀六尺」岩波文庫1927(2022改版)

この連載で紹介してきた歌人たち(橘曙覧・松尾芭蕉・井上井月・種田山頭火)の詩的言語を通して、人間の住まいから生きる意味へと問い深めてきたが、それは同時に不可避なものとして「死」を考えることでもある。ふたたび福井の歌人・橘曙覧(1812-1868)に拠るならば、「歌よみて遊ぶ外なし 吾はただ天にありとも 地にありとも」と詠み得たのは、清貧の「薬屋」を生死の超越した終の棲家と定めて生涯を貫いたからにはほかない。ここに住まいの場所が開く究極的な「生死の風景」が立ち現れてくるのである。

この橘曙覧を広く世に知らしめたのが、正岡子規(1867-1902)である。新聞「日本」に「曙覧の歌」を連載し「趣味を自然に求め、手段を写実に取りし歌、前に万葉あり、後に曙覧あるのみ。」と高く評価した。短歌の革新運動に取り組んだ子規は「曙覧が歌の材料として取り来る者は多く自己周囲の活人事活風光」であると、自ら提唱した現実写生の原理をそこに見出している。引用文にみるように、東京根岸の子規の住まいでは、庭に面した南向きの6畳間の蒲団でカリエスの激痛に苦しむ日々、つまり六尺の病床こそがその全世界であった。しかし、この病床から生まれる随筆・日記は鬼気迫るものがあり、死の2日前まで綴っている。一方で、庭に面した紙障子をガラス戸に取り換えられたことが子規の創作を促し、たとえば「ガラス戸のくもり拭へばあきらかに寝ながら見ゆる山吹の花」など多くの歌を詠んだ。そして妹律や母八重、門弟たちに看取られて、明治35年に子規は六尺の病床を終の棲家として息を引き取る。のちに伊藤左千夫から斎藤茂吉へと継承されるアララギ派の原点となる子規の「写生」論には、橘曙覧と共通した「生死の風景」が詠み込まれている。

さて前編「住まいの言葉」全5回を無事に終えて深謝申し上げます。次号から担当が代わり後編「建築家の言葉」へ続きますので、ぜひお楽しみ下さい。(川本 豊/福井工業大学)

建築士製図教室について

建築士製図の補習教室を行っております。
よろしければご利用ください。
詳しくは鷺田090-2836-5712まで

価格改定のお知らせ

(福井県建築士会事務局)

郵便料金の変更に伴い、令和6年10月1日よりCPD実績証明書
送付手数料・事後申請認定申請添付証明書等返却手数料を右記の
とおり、改定させていただきます。
何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

旧価格 ¥400

新価格 ¥450

情報提供コーナー

- 住宅の部分的な断熱改修についての事例集・パンフレットの公開について(R6.6.28)
国土交通省HPにてご確認ください。
<https://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/house/shoenehou.html>
- 改正建築基準法・建築物省エネ法に係るテキスト等が公開されています。閲覧およびダウンロードができます。国土交通省HPにてご確認ください。
<https://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/house/04.html>

【定期報告の必需品】風速計、CO₂測定器等貸出

会員 1,000円/日・非会員 3,000円/日

建築設備の定期報告に必要な、風速計(熱線式)、照度計、CO₂測定器、非常灯引張棒の4点セットを会員特典付きにて、貸出開始致します。器具は全て日本製ですので安心して使用可能です。

利用の際は、建築士会福井支部事務局の方へお問い合わせ下さい。
TEL 0776-24-8781

お知らせ 令和6年度 既存住宅状況調査技術者講習開催のご案内

平成28年6月に宅地建物取引業法が一部改正され、平成30年4月から既存住宅の売買時に「既存住宅状況調査」の説明が義務付けされました。調査の実施は、登録機関の講習を終了した建築士のみ認められる新たな建築士業務です。今年は令和3年度に資格取得された方の3年目の更新時期となります。下記のとおり更新講習1回と新規講習1回を計画しました。是非受講していただきますようご検討ください。

更新講習 CPD2単位(定員24名)

と き: 令和7年1月22日(水) 13:30~17:00

と ころ: 福井県中小企業産業大学校 第1中教室

受講料: Web申込...17,000円(税込)、郵送申込...17,600円(税込)

新規講習 CPD5単位(定員12名)

と き: 令和7年2月13日(水) 9:30~17:00

と ころ: 福井県中小企業産業大学校 第2演習室

受講料: Web申込...21,450円(税込)、郵送申込...22,000円(税込)

申込方法: 日本建築士会連合会HPよりお申し込みください。 <http://www.kenchikushikai.or.jp>

問 合 先: (一社)福井県建築士会 TEL 0776-24-8781まで

令和6年度 監理技術者講習 開催のお知らせ

本講習は公益社団法人日本建築士会連合会が国土交通省より「監理技術者講習」の登録講習機関の認可を受け、福井県建築士会が開催するものです。本年度は右記の日程表のとおり開催します。特に、一級建築士、1級建築施工管理技士、1級電気工事施工管理技士、1級管工事施工管理技士等の建築工事分野でご活躍されている監理技術者を対象に、実務に役立つ充実した内容の講習を行いますので、この機会に多くの建築施工系監理技術者の受講をお願いします。

受講申込: 随時行っています。

受講料: テキスト・講習修了ラベル代込、税込

・WEB申込み...9,500円/1名 ・郵送・窓口申込み...10,000円/1名

講義の内容: DVDによる講義+修了試験(計360分)行います。

申込み方法: 日本建築士会連合会のホームページで「監理技術者講習」の申込ページをご覧ください。

<http://www.kenchikushikai.or.jp/> ※企業一括申込み(2名以上)が可能です。詳しくは下記まで電話下さい。

問 合 先: (一社)福井県建築士会 TEL 0776-24-8781 まで

◆令和6年度監理技術者講習 日程表

会場	開催日	
福井	6月5日(水)	8月7日(水)
	10月2日(水)	2025年 12月11日(水) 2月5日(水)
敦賀	6月26日(水)	10月22日(水) 2025年 2月27日(水)

福井会場/第2演習室(定員12名) 敦賀会場/会議室(定員15名)

◆会場所在地

【福井会場】福井県中小企業産業大学校
(福井市下六条町16-15)
【敦賀会場】プラザ萬象(敦賀市東洋町1-1)

土木系の監理技術者の
受講も可能です。

建築士会が行う監理技術者講習の特色▶①建築に特化した実務に役立つ講習 ②わかりやすく利便性の高いテキスト使用 ③建築士会CPD単位6単位の付与 ④左記以外に建築士会CPD制度加入者の方は建築士会連合会のWEB問題回答でのCPD単位(2ヶ月に一度3単位取得可能年間最大18単位)が受講後5年間取得可能となります。

お知らせ 令和6年度 一級・二級・木造建築士 定期講習について

定期講習は建築士法により建築士事務所に所属する建築士が3年に1回必ず受講しなければいけないこととなっております。

令和3年度中に受講された方は、令和6年度中に受講する義務があります。未受講の方は建築士法違反になりますので、対象の方は必ず受講するようお願いいたします。

建築士会では下記のとおり開催します。

受講申込みは、原則として「インターネットによる受付」のみとなります。(公財)建築技術教育普及センターホームページにてお申し込みください。なお、パソコン・スマホ・タブレット等による申込みを行うことが出来ない事由がある方につきましては、福井県建築士会にお電話ください。

第1回 令和6年7月8日(月)
(定員60名)

第2回 令和7年2月18日(火)
(定員50名)

と ころ: 福井県中小企業産業大学校 (福井市下六条町16-15) 受講料: 12,980円 講義方式: DVD講習

CPD単位が6単位
つきます。昼食を
用意しています。

